

# 平成27年度 第6期事業報告書

特定非営利活動法人亙理いちごっこ

## 1 事業の成果

第6期は、①コミュニティ・レストラン事業、②子どもサポート事業、③製造の3事業を柱に活動を展開してきました。

震災から5年半の月日が経ち、地域の方々の暮らしも仮設住宅から災害公営住宅への転居など大きな変化がありました。今年度は新たな試みとして、地域の方々の暮らしを「食」を通して支えたいという思いから、復興庁「心の復興事業」として移動型の食事サロンを展開しました。

子どもサポート事業では今年度は専門のスタッフを配置することができ、東北大学サークルいちごっこの学生達からのサポートもあり、順調に活動を展開することができました。5年間の継続活動の中で、小学生、中学生とも家庭環境や基礎学力に課題を抱える子どもや保護者の間にロコミで寺子屋事業のことが伝わり、小学生14名、中学生21名が通い、スペースの問題から新規の申込をお断りしている状況です。

製造業では「亙理のいちご」を1年通して全国に発信したいという思いから、アイスの開発・製造に取り組みました。お陰様で「くりーむ杜の散歩道（バニラ・いちご）」を4月に発売し、多くのお客様のもとにお届けすることができました。現在はチョコいちご味等のアイスの開発をしており、11月から販売できる見通しです。製造に関しては継続していくことが可能かどうかを次年度の上半期に検討していきます。

## 2 事業に関する事項

平成27年9月1日～平成28年8月31日

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
コミュニティ・カフェ・レストラン事業	・安心安全安価な食の提供 ・コミュニティサロン活動など	9月1日～8月31日	・当施設内	6人	亙理町を中心とした延べ10,000人	19,324
子どもサポート	被災した小中学生を主に対象とした学習サポート	9月1日～8月31日	・当施設内	2人(学生講師30人)	亙理町に住む延べ3,600人	4,831
お話聞き隊	主にみなし仮設、仮設を出られた方々のためのサロン活動を開催	9月1日～3月31日	・亙理町内 ・仙台・岩沼	6人	亙理内外に住む被災者延べ1000人	1,166
手作りグッズ・さをり事業	罹災者を主体とした手作りグッズ製作	9月1日～8月31日	・当施設内	5人	全国1,000人	170
仕入グッズ事業	いちごっこブランド発信 収益によって他事業の一助とする	9月1日～8月31日	・イベント会場など	1人	全国800人	73
製造事業	地場農産物加工販売	9月1日～8月31日	・当施設内 ・各種イベント ・委託販売	4人	全国1,000人	4,410

### (2) その他の事業 なし